



ドクターパト ~全方位の劣化を見つけるために~

多様な劣化形状を示す路面の縦横や側面、さらには見えない舗装の内部まで、ドクターパトの維持管理は全方位に及びます。



1 「路面構造物」計測

路面・側壁の異常
および劣化を検出

2 「平坦性」計測

路面・ジョイントの
縦断凹凸を測定

3 「わだち掘れ」計測

路面の横断凹凸
(車両走行後)を測定

4 「赤外線熱画像」計測

舗装内部の空隙・剥離等の
損傷を検出

計測評価統合 システム

各種計測データを一元化

短時間+高精度計測による

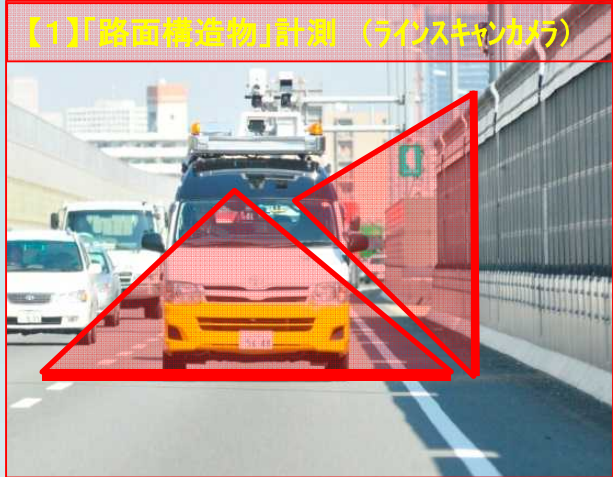
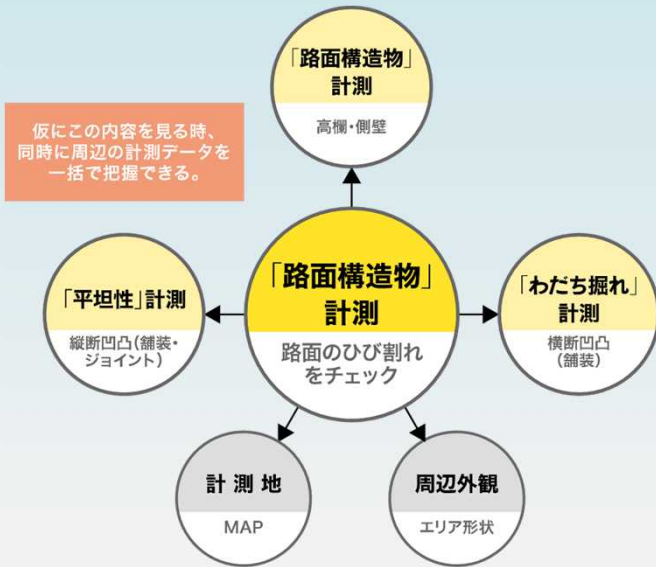
- 劣化把握
- 損傷予測
- 補修計画用
データ蓄積

【計測評価統合システム】

複眼診断を支える計測データの一元化

例えば、路面の「ひび割れ」を確認するため、計測データを閲覧する場合、その計測箇所に連動した他の計測データも網羅します。

ドクターパトには、一度に多角度でチェックする計測評価統合システムを搭載しています。



PCモニター画面

「平坦性」計測 (路面) 広域

「路面構造物」計測 (高欄・遮音壁) 側壁画像

「路面構造物」計測 (舗装・ジョイント) 路面画像

「平坦性」計測 (路面) 拡大

橋脚番号で位置を特定

ワンクリックで検索

確認したい箇所をクリックすると、複数の計測情報を瞬時に閲覧できる

ズーム機能で細かいひび割れなどの損傷や、その大きさまで確認可能

ジョイント位置が各データ連動

ジョイントID	スパン	基礎情報
R1	3.237	
R2	3.291	
R3	3.476	
R4	3.546	
R5	3.596	
R6	3.546	
R7	3.596	